



從三位勳二等渡邊洪基

特旨ヲ以テ位一級被進

從三位勳二等渡邊洪基

敘正三位

右謹テ裁可ヲ仰ク

明治三十四年四月十六日

24

在倉中

特旨ヲ以テ位一級被進  
從三位勳二等渡邊洪基  
叙正三位  
謹テ裁可ヲ仰ク  
治三十四年四月十六日

24

在卷中功勞  
渡邊洪基

内閣總理大臣侯爵伊藤博文

内閣書記官 三九

明治卅四年四月十五日

内閣書記官

内閣總理大臣

内閣書記官 水谷

從三位勲二等渡邊洪基ハ明治二年少助教  
 出身以來外務二等書記官大政官書記官ヲ  
 歴テ元老院議官ニ勅任セラレ工部少輔東京  
 府知事帝國大學總長特命全權公使等ニ  
 厯進シ廿五年四月依願免本官トナリタル者  
 ニシテ多年勤勞不斁候處目下病氣危篤  
 内  
 ノ趣旨前功ヲ録セラレ特旨ヲ以テ位一級進  
 メラレ然ルヘシ